

【事業内容の紹介】

株式会社丸東は、1972年の創業以来、さまざまな業務改革と組織変更を経て今日に至りました。現在は、総合建設業・一般貨物輸送業・産業廃棄物中間処理収集運搬業の三つの柱を軸として事業を展開しております。

建物の解体・撤去工事で発生した廃棄物を、二箇所のリサイクルセンターに運搬し、がれき類は再生砕石RC40として建設業に必要な路盤材などで再利用、木くずは木質チップとして合板材、製紙工場の材料、畜産業などで再利用されています。大きく変化する近年の社会情勢に応じた環境への配慮や社会のニーズを先取りした提案を行い、様々なサービスを提供しています。

【職場環境】

弊社は、男性が多い職場でもあり従業員の食事の偏りが気になっていました。健康経営の一環として、従業員の食事環境を改善したい、少しでも栄養バランスを考慮した食事を食べる機会を増やして欲しいとの思いから、社内ランチルームに置くだけ社員食堂『オフィスおかん』を導入しました。お肉・お魚・野菜中心の副菜など、豊富なお惣菜メニューが手頃な価格で購入でき、社員からも好評です。社員同士でも、お惣菜の味や手軽さなどで食事中的会話も弾み、コミュニケーションがとれていると感じています。福利厚生充実により会社の魅力づくりにも力を入れ、求人媒体でも採用に活かしたいとの思いから導入しています。

【今後の展望】

2011年東日本大震災以降に、急速に増えた太陽光パネルの寿命が迫る、2030年からの大量廃棄時代に備えて、双葉郡楡葉町に新規事業として「ソーラーパネルリサイクルセンターならは」を設置することにしました。太陽光発電事業者やパネルメーカー、そして建設事業者から廃太陽光パネルを仕入れて特許技術を有する破砕プラントで処理し、手のひらで握ってもケガをしないガラス粒を抽出します。そのほかの材料はケーブルやアルミ枠などの金属スクラップは金属業者へ、バックシートとこれに付着する金属を助燃料(燃料)、そして都市鉱山として精錬所へと「環境を守りながら、地域の暮らしが豊かになることを願って」をモットーにリサイクル率100%を目指した事業展開をしてまいります。

あゆみ わが社の今

株式会社 丸東

【事業所紹介】

所在地：福島県双葉郡富岡町

事業内容：総合建設業・一般貨物輸送業・産業廃棄物中間処理収集運搬業



オフィスおかん



ガラスわけーる